



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 ハリマ化成グループ株式会社
コード番号 4410 URL <http://www.harima.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長谷川 吉弘

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務

(氏名) 金城 照夫

TEL 06-6201-2461

四半期報告書提出予定日 平成28年8月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	18,283	△11.8	916	100.1	609	△55.2	349	△58.0
28年3月期第1四半期	20,737	4.6	457	△8.5	1,361	166.6	832	348.5

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △241百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 △814百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	13.48	—
28年3月期第1四半期	32.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	69,952	30,869	41.2
28年3月期	70,772	31,362	41.3

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 28,841百万円 28年3月期 29,234百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	40,000	△3.3	1,100	△10.0	1,200	△45.3	700	△42.7	26.98
通期	82,000	1.3	2,800	14.9	3,000	△7.0	1,800	47.2	69.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	26,080,396 株	28年3月期	26,080,396 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	131,882 株	28年3月期	131,882 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	25,948,514 株	28年3月期1Q	25,948,754 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
参考資料	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国経済は堅調に推移しましたが、中国および東南アジアで成長テンポは鈍化傾向となりました。一方、国内経済は、企業において雇用が引き続き、堅調となりましたが、企業収益の改善や個人消費が足踏み状態となり、横ばいで推移しました。

当社グループを取り巻く経営環境は、海外事業につきましては、欧米を主力市場とするローター社の業績が競合他社との競争に晒されたものの、コスト削減等により、業績が回復基調となりました。また、製紙用薬品事業の中国子会社の業績が好調に推移し、利益は増加しました。国内事業全体につきましては、販売数量の減少に伴い、売上高は減少し、利益も厳しい結果となりました。

その結果、当社の当第1四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は182億8千3百万円となり、前年同四半期に比べ24億5千3百万円(△11.8%)の減収となりました。

利益面では、営業利益は9億1千6百万円となり、前年同四半期に比べ4億5千8百万円(100.1%)の増益となりました。経常利益は為替差損3億7千3百万円等により、6億9百万円となり、前年同四半期に比べ7億5千1百万円(△55.2%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億4千9百万円となり、前年同四半期に比べ4億8千2百万円(△58.0%)の減益となりました。

当社グループの部門別経営成績の概況は次の通りであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、部門別の業績をより適切に評価するために費用の配賦基準を変更しております。以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の営業利益を変更後の営業利益に置き換えて比較しております。

①樹脂化成品

印刷インキ業界は、商業印刷や新聞、雑誌の発行部数の減少により印刷インキの生産量の縮小傾向が続いています。これに伴い当部門の印刷インキ用樹脂におきましても、前年同四半期に比べ売上高が減少しました。

塗料業界は、前年度は好調で終わりましたが今年度は一転して需要が伸びておりません。牽引役であった建築関係や船舶関係、さび止め塗料が不振となった影響を受け、当部門の塗料用樹脂は前年同四半期に比べ売上高が減少しました。

自動車タイヤ用合成ゴムの製造等に使用される乳化剤は各社で需要が伸びず、前年同四半期に比べ売上高が減少しました。

粘接着剤業界は、前年同四半期並みとなっており、当部門の粘接着剤用樹脂の売上高も前年同四半期並みとなりました。

その結果、当部門の売上高は、47億1千万円となり、前年同四半期に比べ3億9千万円(△7.7%)の減収となりました。当部門の営業利益は1億4千7百万円と前年同四半期に比べ3千3百万円(△18.5%)の減益となりました。

②製紙用薬品

国内の製紙業界は、板紙生産量は前年同四半期に比べやや増加しましたが、印刷情報用紙の生産量は同水準でした。米国では、紙・板紙生産量は減少しました。一方、中国の紙・板紙生産量は増加しました。

当部門におきましては、国内および米国、中国の売上高は前年同四半期を下回りましたが、利益面では中国が堅調に推移しました。

その結果、当部門の売上高は、40億9千5百万円となり、前年同四半期に比べ2億7千1百万円(△6.2%)の減収となりました。また、当部門の営業利益は中国子会社の利益増加が寄与し、4億1千2百万円と前年同四半期に比べ7千万円(20.7%)の増益となりました。

③電子材料

当部門が主に関連する自動車業界の生産台数は、欧州、北米、中国は、前年同四半期を上回ったものの、国内は熊本地震の影響などで前年同四半期を下回りました。

電子機器業界の国内生産額は、前年同四半期を上回りました。

当部門の主要製品である自動車用鉛フリーソルダペースト、半導体用機能性樹脂、導電性ペーストの売上高は、前年同四半期に比べ増加しておりますが、自動車熱交換器用のろう付け材料の売上高が前年同四半期に比べ減少しました。

その結果、当部門の売上高は、11億9千8百万円となり、前年同四半期に比べ5千8百万円(△4.7%)の減収となりました。当部門の営業利益は4千万円と前年同四半期に比べ2千3百万円(△37.0%)の減益となりました。

④ローター

当部門の主要製品である粘接着剤用樹脂は、欧州では前年同四半期に比べ販売量が増加しましたが、北米を中心にその他の地域では低調に推移し、全体としては、前年同四半期に比べ販売数量が減少しました。

一方、印刷インキ用樹脂は、世界的に情報のデジタル化を背景として需要が低迷する中、主力である欧州では、サンパイン社から主原料であるトルロジンの安定的な供給が始まったこともあり、堅調に推移し、販売量が前年同四半期に比べ上回ることができました。しかしながら、その他の地域で低調に推移したため、全体としては、販売量が減少しました。主原料であるロジン価格の世界的な下落に伴う販売価格競争が継続していますが、引き続き合理化、コスト削減に務めた結果、利益面は前年同四半期比で改善しました。

その結果、当部門の売上高は77億8千万円で、前年同四半期に比べ17億8千2百万円（△18.6%）の減収となりました。利益面ではサンパイン社から原料の安定供給が始まったことによる欧州事業の改善が大きく寄与した結果、当部門の営業利益は2億5千万円（前年同四半期は営業損失1億6千8百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当連結会計年度の総資産は前期末に比べ8億1千9百万円の減少となりました。自己資本比率は41.2%となりました。増減の主なものは、流動資産では現金及び預金が9億2千6百万円増加したものの、売上高の減少に伴い受取手形及び売掛金が5億5千9百万円減少し、主原料の価格低下等に伴い、商品及び製品が6億8千万円減少、原材料及び貯蔵品が3億9百万円減少しました。負債では短期借入金が5億3百万円増加したものの、長期借入金は返済及び為替の影響により7億3千3百万円減少しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

世界経済は、緩やかながらも上昇すると見込まれますが、原油価格の動向、一部新興・途上国の成長鈍化、英国EU離脱や海外各地で発生しているテロ事件など不透明な状況が続いております。日本経済においては、回復傾向にあるものの、当社グループにおきましては為替変動など不透明な事業環境が続くことを見込まれます。

このような環境下、海外売上高比率が約60%を占める当社グループは、グローバルに展開した拠点網を活かし、世界各地の経営環境や顧客ニーズの変化を的確に捉え、当年度を初年度とする、「中期経営計画 NEW HARIMA 2018」では、当社基盤事業において市場開拓及び新製品構築を優先して実施する項目を次のように分類して、新規事業の創出に繋げていきます。

①市場開拓は当社製品の競争力を活かし、成長が期待できる国内外市場を積極的に開拓します。

②新製品構築は基盤事業で培ったコア技術を基に顧客ニーズに合致した新製品を構築します。

③新規事業は当社に不足している技術、製品及び市場に関してM&A投資も含め成長市場での事業展開を目指します。

なお、当期(2016年4月1日から2017年3月31日)の通期の業績予想につきましては、2016年5月10日の期末決算発表時の公表数字を修正しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、2016年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は、軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2016年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,886,421	6,813,298
受取手形及び売掛金	18,993,378	18,434,322
商品及び製品	6,105,303	5,424,834
原材料及び貯蔵品	6,093,189	5,783,199
その他	1,936,995	2,411,438
貸倒引当金	△80,482	△72,338
流動資産合計	38,934,805	38,794,754
固定資産		
有形固定資産		
土地	9,645,375	9,543,061
その他(純額)	13,544,167	13,217,805
有形固定資産合計	23,189,543	22,760,867
無形固定資産		
その他	1,179,968	1,190,035
無形固定資産合計	1,179,968	1,190,035
投資その他の資産		
その他	7,475,354	7,214,091
貸倒引当金	△7,228	△7,228
投資その他の資産合計	7,468,126	7,206,863
固定資産合計	31,837,638	31,157,766
資産合計	70,772,444	69,952,521

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2016年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,879,291	7,883,437
短期借入金	8,185,837	8,688,922
1年内返済予定の長期借入金	2,341,220	2,325,360
未払法人税等	282,136	500,119
役員賞与引当金	49,450	64,270
その他	3,644,379	3,552,547
流動負債合計	22,382,314	23,014,656
固定負債		
長期借入金	11,743,069	11,009,314
長期預り保証金	752,981	748,481
役員退職慰労引当金	398,247	389,432
退職給付に係る負債	1,604,373	1,534,594
資産除去債務	47,958	48,042
その他	2,481,328	2,338,139
固定負債合計	17,027,958	16,068,003
負債合計	39,410,273	39,082,660
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,012,951	10,012,951
資本剰余金	9,744,379	9,744,137
利益剰余金	9,334,197	9,502,324
自己株式	△62,316	△62,316
株主資本合計	29,029,211	29,197,096
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,002,471	962,805
為替換算調整勘定	△319,712	△855,487
退職給付に係る調整累計額	△477,092	△463,133
その他の包括利益累計額合計	205,666	△355,814
非支配株主持分	2,127,292	2,028,579
純資産合計	31,362,170	30,869,860
負債純資産合計	70,772,444	69,952,521

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月 1日 至 2015年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月 1日 至 2016年6月30日)
売上高	20,737,577	18,283,957
売上原価	16,819,924	14,049,409
売上総利益	3,917,652	4,234,548
販売費及び一般管理費	3,459,871	3,318,426
営業利益	457,781	916,122
営業外収益		
受取利息	11,470	11,710
受取配当金	37,009	35,345
不動産賃貸料	28,446	28,593
為替差益	813,438	—
その他	176,089	58,592
営業外収益合計	1,066,454	134,241
営業外費用		
支払利息	90,781	47,903
為替差損	—	373,484
その他	71,944	19,384
営業外費用合計	162,725	440,772
経常利益	1,361,510	609,591
税金等調整前四半期純利益	1,361,510	609,591
法人税、住民税及び事業税	341,919	298,191
法人税等調整額	136,062	△106,313
法人税等合計	477,981	191,877
四半期純利益	883,528	417,714
非支配株主に帰属する四半期純利益	51,313	67,948
親会社株主に帰属する四半期純利益	832,215	349,766

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月 1日 至 2015年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月 1日 至 2016年6月30日)
四半期純利益	883,528	417,714
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49,887	△39,644
為替換算調整勘定	△1,840,188	△633,960
退職給付に係る調整額	92,141	14,383
持分法適用会社に対する持分相当額	61	△22
その他の包括利益合計	△1,698,096	△659,243
四半期包括利益	△814,568	△241,529
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△867,038	△211,715
非支配株主に係る四半期包括利益	52,470	△29,813

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	5,100,957	4,367,231	1,257,511	9,562,876	20,288,576	416,287	20,704,863	32,713	20,737,577
(2) セグメント 間の内部売上 高又は振替高	151,222	113,421	—	84,673	349,317	35,641	384,959	△384,959	—
計	5,252,179	4,480,652	1,257,511	9,647,550	20,637,894	451,928	21,089,823	△352,245	20,737,577
セグメント利益 又は損失(△)	180,881	341,559	63,668	△168,549	417,559	△8,189	409,369	48,411	457,781

II 当第1四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	4,710,125	4,095,837	1,198,838	7,780,667	17,785,467	450,647	18,236,114	47,843	18,283,957
(2) セグメント 間の内部売上 高又は振替高	67,528	76,815	—	38,198	182,541	33,021	215,562	△215,562	—
計	4,777,653	4,172,652	1,198,838	7,818,865	17,968,009	483,668	18,451,677	△167,719	18,283,957
セグメント利益	147,348	412,230	40,080	250,859	850,518	7,069	857,588	58,533	916,122

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に「不動産管理事業」等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、棚卸資産の調整額等が含まれております。

(注3) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

III 報告セグメントの変更等に関する事項(セグメント利益又は損失の測定方法の変更)

当第1四半期連結累計期間より、セグメントの業績をより適切に評価するために費用の配賦基準を変更しております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は変更後の配賦基準に基づき作成したものを開示しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

2017年3月期 第1四半期決算短信
別紙ご参考資料

1. 設備投資額

	2016/3期		2017/3期	
	第1四半期(実績)	通期(実績)	第1四半期(実績)	通期(計画)
連結	6.2億円	29.7億円	6.8億円	26.0億円

2. 減価償却実施額

	2016/3期		2017/3期	
	第1四半期(実績)	通期(実績)	第1四半期(実績)	通期(計画)
連結	5.0億円	21.2億円	5.1億円	23.0億円

3. セグメント別売上高

	2016/3期		2017/3期	
	第1四半期(実績)	通期(実績)	第1四半期(実績)	通期(計画)
樹脂化成品	51.0億円	200.9億円	47.1億円	209.4億円
製紙用薬品	43.6億円	181.3億円	40.9億円	194.9億円
電子材料	12.5億円	50.0億円	11.9億円	55.9億円
ローター	95.6億円	361.2億円	77.8億円	323.3億円
その他	4.1億円	16.4億円	4.5億円	36.3億円
調整額	0.3億円	△0.1億円	0.4億円	-
合計	207.3億円	809.7億円	182.8億円	820.0億円

4. 海外売上高

	2016/3期		2017/3期	
	第1四半期(実績)		第1四半期(実績)	
	金額	比率	金額	比率
南北アメリカ	48.4億円	23.4%	39.3億円	21.6%
欧州	40.3億円	19.5%	36.1億円	19.7%
アジア、オセアニア	38.1億円	18.3%	31.0億円	17.0%
合計	126.9億円	61.2%	106.5億円	58.3%